

# 県西教育事務所だより

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり  
「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 平成28年7月15日発行（第4号）

教員の授業力向上を目指して  
平成28年度学力向上推進プロジェクト事業に係る授業力ブラッシュアップ研修  
国語科・算数科重点校第1回授業発表会が開催されました。

## 《重点校》八千代町立安静小学校 6月10日(金)

研究主題 思考力・表現力を育む算数科学習指導の在り方  
—思考スキルを活用し、わかりやすく表現できる児童の育成を目指して—

2年生「100より大きい数」の単元で、本時の目標を「3位数の大小比較の仕方を考え、その方法を説明することができる。」、6年生「円の面積について調べよう」の単元で、本時の目標を「複雑な形の面積の求め方を、既習の図形を組合せ、既習の求積公式を使って考えることができる。」と設定して授業を行いました。協議では「学習の過程における形成的な評価を行うためにはどのような工夫が必要か」を柱に話し合いが行われました。



【安静小の授業の様子】

## 《重点校》下妻市立高道祖小学校 6月20日(月)

研究主題 深まりのある読みを目指した表現活動の在り方  
—読んだことを整理する活動を通して—

2年生「たんぽぽ」の単元で、本時の目標を「『花のひみつ』を図鑑に整理する活動を通して、たんぽぽの花のつくりについて内容の大体を読むことができる。」と設定して授業を行いました。協議では、「目的に応じ、内容や趣旨をとらえながら読む力を身に付けさせるための工夫」を柱に話し合いが行われました。



【高道祖小の授業の様子】

### 協議の結果より 【日々の授業で改善していきたいこと】

【安静小学校の協議から】

- ・「座席表に評価の観点加えた評価記入用紙を活用する」と、「評価規準をもとにねらいを達成した児童の姿を具体的に指導案に示しておく」の2つのことについて共通理解を図りました。

【高道祖小学校の協議から】

- ・「児童が相手意識や目的意識をもてるような言語活動を設定することが必要である」という意見が出され共通理解を図りました。

## 【いじめストップ！絆づくりプロジェクト】

《モデル指定学区》常総市立石下西中学校区（石下西中学校、飯沼小学校、岡田小学校）

6月24日（金）に「いじめストップ！絆づくりプロジェクト事業」第1回常総市立石下西中学校区子ども会議が開催されました。

いじめの未然防止には、児童生徒の発達の段階を踏まえ、小中学校が連携して取り組むことによって構築される人間関係が基盤となります。この事業は、児童生徒の主體的な取組を学区（小学校を含めた中学校区）において実践し、モデルとして全県に広めていくことを目指しています。県内で5つのモデル学区を指定して、それぞれの学校や学区の実態に応じ、いじめの未然防止に向けた取組を行っていきます。

今回の会議には、各校の児童生徒の代表者が参加し、「いじめ防止スローガン」、「あいさつ運動の取組」、「今後の小中連携」について話し合いました。各校から出された意見をもとに、今後の活動の際に掲げる「いじめ防止スローガン」を以下のように決定しました。

石下西中学校区いじめ防止スローガン「仲間と助け合う 優しい心を 行動に」

取組内容や結果について、いばキラTV、県HP等で機会をとらえて紹介される予定です。



【小中連携についての話し合い】



【みんなでスローガン決め】

### 【教員免許更新の確認】

○平成28年度の教員免許更新講習受講対象者

第7グループ（16名未手続）、第8グループ（210名未手続）・・・早めに申請の手続きを

栄養教諭免許所持者 第2グループ（全員更新済み）、第3グループ（2名未手続）

※教員免許更新等に関する申請書類は、必ず、市町教育委員会を通し、県西教育事務所を経由して提出するようにお願いします。

### 【服務規律の徹底】

○交通事故・速度超過違反の防止

今年度に入り、県西管内での速度超過違反が4件（平成27年度内3件）発生しています。

- 事例
- ・ 出退勤時に時間に余裕がなく慌てている時
  - ・ 休日の外出時に帰宅を急いでいる時
  - ・ 自宅に忘れ物を取りに戻る時
  - ・ 高熱を出している子どものいる病院に向かっている時

※出退勤や外出時には 余裕をもった運転を心がけましょう。

○個人情報の漏洩・紛失・盗難の防止

県内において、自宅から自家用車ごと盗まれるという事案が2件、レストラン駐車場で車の車上荒らしによる個人情報の盗難が1件発生しています。

- 児童生徒等に関する個人情報は、原則として、校外に持ち出さないこと。
- 各学校の個人情報取扱規程を遵守すること。

※個人情報の管理の徹底をお願いします。



【シリーズ「授業の中での人づくり」】④

～成田 純子教諭(筑西市立古里小学校)の実践～

筑西市立古里小学校では、研究テーマに「自分の考えや思いを適切に表現できる力を育む国語科指導の在り方」を掲げ、授業力ブラッシュアップ研修に取り組んでいます。  
成田純子教諭は、温かい学年・学級経営を基盤とし、子どもたちが、「なるほど」「わかった」「できた」と実感できる国語の授業を展開することで、「自分の意見や主張をより明確にし、自信をもって表現できる児童」の育成を目指し指導にあたっています。



【一時間一工夫のポイント】

～『納得解』を実感できる授業とするためのポイント～

【実践例】 第6学年 国語科

「新聞の投書を読み比べよう」

目標：自分の意見や主張を明確にして、文章構成メモに書くことができる。



【授業の流れが分かる板書構成】



【個別活動の確保】



【ペアで話し合い】



【交流スペースの確保】



進捗を確認し自己評価に生かす

【活動や学習進度に対する自己評価(挙手)】

身に付けさせたい力をつけるための手立て

- ①授業の流れがわかる板書構成の工夫
  - ・活動内容と時間を提示
  - ・個別、ペア(グループ)活動を明確に提示
- ②個別活動の確保と支援の工夫
  - ・事前に個別の支援(一人一人に付箋を貼付)
  - ・教師自作のモデルを提示 ・ヒントカード
- ③自信をもたせるために交流活動を設定
  - ・ペア(必要に応じてグループ)で話し合い
  - ・友達のアドバイス→個別に修正、付け足し
- ④自由に話し合える雰囲気作り
  - ・個別の活動でも必要に応じてペアで話し合い
  - ・個別活動が終わった児童のための交流スペースの確保
- ⑤自己評価の工夫
  - ・活動や学習進度に対する自己評価(挙手)
  - ・学習計画表でめあてを確認し、振り返りを記述

【成田教諭から】

事前の支援(付箋)やモデルの提示により、意欲的に取り組む児童が多く見られた。普段からペア・グループでの交流を設定しているため、個別の時間でも困ったとき自由に相談し合っていた。活動時間を示したことで、時間を意識してできる部分から取り組み、難しい部分はペアやグループで話し合っていた。挙手による学習進度の確認や学習計画表の自己評価・振り返りから、友達の助言をもとに修正・付け足しができ、よりよい文章構成メモになったと実感できた児童が多く見られた。今後も、「児童に身に付けさせたい力とは何か」を意識し、児童の自信につながる手立てを工夫していきたい。

【総務課からのお知らせ】

給与について

給与とは、給料、給料の調整額、教職調整額、管理職手当、扶養手当、地域手当、住居手当、単身赴任手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、期末手当、勤労手当等、労働の対価として支払われるものを言います。毎月21日に支給されます給与の支給明細をみましょう。

A教諭は給料表教(三)2級63号給と記載がありました。給料欄には、320,632円とありました。これは給料月額308,300円に教職調整額(給料月額の4%)を含めた額です。給料欄には他に給料の調整額(特別支援学級担当職員が支給対象)も含まれます。また、地域手当欄には17,006円とあります。これは給料欄の320,632円に扶養手当19,500円(管理職手当受給者は同手当も該当)を加算した額に支給割合5%を乗じて得た金額です。

皆さんも一度、自分の明細をご確認ください。

【7月の予定】

- 22日(金) 茨城県小・中学校教育課程研究協議会(小) 社会、総合、道徳、外国語活動、理科(県西生涯)
- 25日(月) 同(小) 総則(合同庁舎) 音楽、家庭、体育(研修センター)
- 26日(火) 同(小) 国語、生活、特活、算数、特別支援(県西生涯) 図工(近代美術館)
- 27日(水) 県西地区若手教員〔初任者〕研修会(県西生涯)  
若手教員〔初任者〕研修及び少人数教育充実プラン推進事業等に係る非常勤講師研修会(県西生涯)
- 28日(木) 茨城県小・中学校教育課程研究協議会(中) 道徳、社会、総合、理科、数学(県西生涯) 総則(合同庁舎)
- 29日(金) 同(中) 特別支援、特活、国語、外国語(県西生涯) 音楽、技術・家庭(技術分野)、  
技術・家庭(家庭分野)、保健体育(研修センター)、美術(近代美術館)

【8月の予定】

- 3日(水)・4日(木) 理科自由研究相談会(県西生涯・協和公民館)
- 4日(木) 英語インタラクティブフォーラム県西地区大会(県西生涯)
- 19日(金) 新任・2年目管理職研修会(筑西合庁)
- 23日(火) 英語インタラクティブフォーラム県大会(筑波学院大学)
- 27日(土) 科学の甲子園ジュニア茨城県大会(研修センター)

